

# 令和2年度 基本問題検討委員会 活動計画

全特長基本問題検討委員会委員長 井上昌士

(千葉県立千葉特別支援学校)

## 1 研究テーマ

特別支援学校における新型コロナウイルス感染拡大防止への対応と学習保障のあり方（「GIGAスクール構想」もふまえて）

## 2 研究テーマ設定の理由

本年2月以降の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2月27日の首相による「全国一斉休校」の要請を受け、3月初めから全国の特別支援学校においても、臨時休業等の対応がとられるようになった（一部地域に例外あり）。さらに4月7日の「緊急事態宣言」以降、5月まで全国的に臨時休業が続いたところである。

5月14日、「緊急事態宣言」が解除された地域では徐々に授業再開が進み、残り8都道府県も5月25日に「緊急事態宣言」が解除されたことから、6月1日からの授業再開に向けた準備が進められている。しかし、感染拡大が十分に収束したわけではなく、当面の間は分散登校や時差登校等など段階的に授業再開を進めていく都道府県がほとんどである。今回の想定を超えた事態（年度を越えた長期間の臨時休業に始まる一連の対応）は、今後も長期間にわたって続くと考えざるを得ない。

一方、文部科学省は今般の事態（長期間の臨時休業）を「緊急時、非常時」とし、学習保障の手立てとして、「GIGAスクール構想」の前倒し実施を強力に打ち出してきている（5月11日「学校の情報環境整備に関する説明会」参照）。ところが、休業中の児童生徒へのICTを活用した学習保障の実践は、特別支援学校においては、小中学校・高等学校と比べても大きく立ち遅れている。

そこで、本年3月以降の各地の状況や課題について意見交換及び情報収集を行い、課題を共有するとともに全国特別支援学校長会として何ができるのか検討する機会としたい。

## 3 検討内容（例）

### （1）臨時休業の状況

- ・判断のタイミング、期間、登校日の設定、等
- ・休業中のいわゆる「預かり」

利用児童生徒数、対象者、時間、他機関との連携、等

- ・教職員のサービス、在宅勤務の状況

(2) 今後の授業再開（首都圏は6/1～）について

- ・分散登校の形態、スケジュール
- ・児童生徒登校時における指導上の留意事項（授業、給食、スクールバス、等）

(3) 休業中及び分散登校中の学習保障のあり方

- ・学校ホームページの活用（動画配信、教材のダウンロード、等）
- ・双方向オンライン授業
- ・上記の取組の意義及び課題

#### 4 活動予定（案）

第1回（ 5/8金） 中止

第2回（ 9/4金） 各地の状況報告及び課題の整理

- ・いくつかの都県からの状況報告
- ・意見交換

第3回（10/4金） 協議

- ・特別支援学校におけるオンライン授業の実践例 紹介
- ・「GIGAスクール構想」の推進と特別支援学校の課題

第4回（ 1/8金） 協議・情報交換のまとめ

#### 5 その他

- ・第1回は中止となったが、第2回以降、オンラインでの開催の可能性についても検討する。